

労働問題講演會

日時 大正九年二月二十二日 午後六時

場所 府下千住町千住館(電車は千住大橋終點下車)

順序

開會の辭 副支部長 井上米太郎君

日本皮革労働争議真相報告 司會者 長坂悦郎君

吾人の覺悟 北千支部 秋山熊藏君

労働者は團結せよ 東京鐵工組合 理事 三木次郎君

演說 各労働團體有志數十名

労働運動の精神 日本文通労働 組合 理事 武井 肇君

同職組合の意義 友愛會理事 棚橋小虎君

演題未定 會 長 鈴木文治君

吾々は自分の生活を裏面に考へなければならぬ。労働者が人間として生

存せんとするなれば團結の外はない。そして最も力ある團結は産業企業

の關係に於て先づ同業者が組合を作るが最も宜い方法であると想ふ。吾等は

先に正義のために皮革會社と戦つた。然し資本家の勢力は一時吾等を壓倒

主

催

友愛會北千支部

府下千住橋戸一六四 長坂方

1920.2.22